

特別養護老人ホーム ぬまづホーム 事業報告

1. 概況報告

令和5年度は第9次沼津市高齢者保健福祉計画の最終年度にあたり、地域包括支援センターの再編によりかぬき地域包括支援センターが新体制となった。今まで以上に地域との連携を密に地域包括ケアの推進を目指して取り組んだ。予防プランやケアマネジメントについては圏域最多の介護支援専門員を擁するかぬき居宅介護支援事業所と協力し地域ニーズに対応しつつ効率的な事業運営に努めた。

施設サービスについては業務の効率化・標準化・省力化を図った。また、居宅介護支援事業所との連携により入退所に伴う空床期間の短縮に努めたが入所待機者数減、コロナクラスターの発生、同時期での退所が多数重なったこと等により期間の短縮には至らなかった。

在宅サービスについては、ホームヘルプサービスでは身体介護の充実を目指したが、身体介護に対応できる職員の不足により利用者を増やすことが出来なかった。デイサービスは地域におけるサービス提供事業所の増加や軽度利用者の増加などの課題がある為、居宅介護支援事業所等との連携と一般型の定員を25名から30名に拡大しニーズに対応したサービス提供に取り組んだ。前半は利用者数の増加がみられたものの後半に入り減少し始め、1月以降は体調不良による休みや利用中止となるケースが増え更に減少した。

サービスの質の向上を目指し、リモートを含む研修会等へ参加し知識やスキルの習得に努めた。また、安全で質の高いサービスが提供できるように設備や物品については計画的に修繕や更新を行った。

今後も益々人材不足は深刻な状態になるであろうことが予測されるため、職員紹介や有料紹介による採用と共に外国人採用も行い人材確保と人材定着には最善を尽くした。

(1) 各事業

①特養（介護老人福祉施設）

ケア方法や勤務体制を効率よく行えるよう業務改善することが出来た。排泄介助や夜勤中の見守り協力体制をつくり、安全なケア提供と協力体制での効率化を図った。また、外国人人材を受入れ教育することが出来た。

②ショートステイ

居宅介護支援事業所と連携して利用に繋げることはできたが、新型コロナクラスターや特養入所者がひと月で8名退所するなど、急激な変化があったため目標通りの実績には至らなかった。

③デイサービス

安定した稼働と集客に向け、サービスの見直しを行い、毎月のドライブや持ち帰り作品等行事の充実を図った。職員のスキルアップを目的とした研修を計画的に行い「人づくり」に努めた。

④ホームヘルプサービス

状態や状況が大きく変化する利用者が多数発生したが、その都度ニーズに合わせ対応することが出来た。ケアの統一についても関係機関と連携し素早く支援に繋げる事ができた。

⑤居宅介護支援事業

個々の課題やニーズが、地域の課題になっていることを共有した。多様なニーズや課題に対応することで、ケアマネジメント業務以外の業務も担わなければならない現状があり、関係機関と連携し役割を明確にしていく。包括、他居宅との事例検討会を行い、個々のスキルアップを図ることで全体が向上できる環境が作れた。

⑥地域包括支援センター

包括統合による混乱の中で、地域や利用者・家族への影響を最小限に留め委託業務を遂行することが出来た。かぬき包括圏域が広がることで、より住民への周知や自治会・関係機関、医療・介護機関等とのネットワーク構築を推進した。本所・支所の運営を軌道に乗せ、効率の良い連携のもとチーム力向上に努めた。

(2) 運営管理

①事務

業務役割分担表に基づいた業務を効率よく遂行できるよう努めた。業務の意味・流れを確認し、役割の変更があった場合でも対応できるようマニュアル化に努めた。計画的な修繕や設備更新を行ったが、それ以外にも老朽化が起因とする修繕等を必要とする事案が複数発生した。

②看護

新型コロナウイルス感染症拡大あり、多くの利用者に二次健康障害（廃用の進行など）が生じ、感染予防実践力向上、安全安楽な看護の提供に関し未達成。業務の標準化、効率化については達成することが出来た。

③食事

安全で質の高い食事サービスを提供するために、衛生管理の徹底とサービス内容の適正化、提供した食事の適切な評価を実施した。イベントについては欠員の影響もあり少ない回数ではあったが実施することが出来た。

2. 施設概要

令和6年3月31日現在

名称	特別養護老人ホーム	ぬまづホーム	
事業内容	第1種社会福祉事業	※特別養護老人ホーム	定員 70人
	第2種社会福祉事業	※老人短期入所事業	定員 5人
		※通所介護事業 一般型	定員 30人
		認知症対応型	定員 12人
		※訪問介護事業 総合事業第1号通所事業（通所介護現行相当サービス） 総合事業第1号訪問事業（訪問介護現行相当サービス）	
	その他の事業	※居宅介護支援事業 地域包括支援センター （※印は介護保険指定事業）	
所在地	静岡県沼津市下香貫猪沼981-2		
敷地面積	5,990.00㎡		
建物規模構造	特養 鉄筋コンクリート造3階建 4,370.30㎡		
運営開始日	平成元年4月1日		

居室タイプ別床数

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階					
2階	16		5	11	75
3階					
合計室数	16		5	11	75

3. 施設整備状況

年月日	物件名	数量	目的・用途
令和5年4月23日	キュービクル	1	老朽化による整備
令和5年6月1日	介護用電動ベッド	15	老朽化による整備
令和5年8月9日	医務室天井カセットエアコン	1	老朽化による整備
令和5年10月15日	屋上防水・外壁塗装	1	老朽化による整備
令和5年12月22日	アサギク式回転乾燥機	1	老朽化による整備
令和6年2月5日	北棟1階玄関自動ドア修繕	1	老朽化による整備
令和6年2月15日	フルリクライニング車椅子	4	老朽化による整備
令和6年3月21日	屋上防水	1	老朽化による整備
令和6年3月22日	Aユニット食堂天井カセットエアコン	1	老朽化による整備
令和6年3月22日	非常灯交換工事	1	不具合による整備

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開放先	内 容	回数
なし		

5. 職員派遣状況

派遣先	派遣者	内 容	回数
沼津市老人ホーム入所判定会	梅原 修	沼津市老人ホーム入所判定会	1
沼津市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	片岡紀子	沼津市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	1
静岡県介護支援専門員協会	花沢恵子	介護支援専門員実務者研修等の講師	3

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団 体 名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
なし			

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内 容	受入人数
特養・デイサービス	沼津市立看護専門学校	施設実習	5
かぬき包括支援センター	沼津市立看護専門学校	臨地実習	5
かぬき包括支援センター	静岡医療センター看護専門学校	臨地実習	10
かぬき包括支援センター	相模原女子大学	臨地実習	1
かぬき包括支援センター	静岡医療センター	活動内容説明	1
かぬき居宅介護支援事業所	介護支援専門員協会	臨地実習	1
特養	知徳高校	施設実習	2
特養	大原介護福祉専門学校	施設実習	1

8. 事業別利用状況

(1) 特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況（定員：70人）

（4月1日～3月31日）

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
66	23	19	70	24,757	67.6	295	0

②介護度別入所者数

（4月1日～3月31日）

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	90	132	40	0	0	262	4.1
女	234	258	75	4	0	571	4.2
計	324	390	115	4	0	833	4.2

(2) ショートステイ 利用状況（定員：5人）

（4月1日～3月31日）

区分	介 護						予 防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	394	196	667	29	30	1,316	0	0	0	1,316
									一日平均	3.6

(3) デイサービス一般型 利用状況 (定員: 30人) (4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	事業対象者	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	15	15	60	144	113	191	112	79	65	794
利用者延人数	67	154	601	1,334	1,143	1,483	541	627	227	6,177
開所日数	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310
									一日平均	19.9

(4) デイサービス認知型 利用状況 (定員: 12人) (4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	13	10	55	57	120	0	0	0	255
利用者延人数	95	87	549	725	1,396	0	0	0	2,852
開所日数	310	310	310	310	310	310	310	310	310
								一日平均	9.2

(5) ホームヘルプサービス 利用状況 (4月1日～3月31日)

区 分	身体介護		生活援助		身体生活		小計		総合事業		合計	
	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間
介護保険	2,155	1,462	227	166:30	1,543	1,620	3,925	3,248:30	874	874	4,799	4,122:30
障 害	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
自 費	0	0	159	134	0	0	159	134	118	138	277	272
計	2,155	1,462	386	300:30	1,543	1,620	4,084	3,382:30	992	1,012	5,076	4,394:30

(6) 居宅介護支援事業 給付管理状況 (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画件数	167	171	172	176	171	167	169	166	161	161	160	163	2,004
予防プラン受託件数(総合事業含む)	142	143	138	138	138	140	142	147	149	150	152	156	1,735

(7) かぬき地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務) (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	69	72	73	73	74	78	76	73	73	72	78	80	891
介護予防支援(委託)	152	159	163	166	173	175	177	182	180	181	175	180	2,063
介護予防マネジメント	62	60	59	61	50	57	55	57	61	60	65	66	713
介護予防マネジメント(委託)	86	90	92	91	88	85	94	96	101	101	97	95	1,116

②地域包括支援センター 実績状況 (相談業務等) (4月1日～3月31日)

相談件数・内容

内 容	件 数
在宅介護	413
施設介護	28
介護予防	39
医療相談	78
権利擁護	65
将来不安	66
不満・苦情	22
トラブル	10
その他	17

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
高齢者虐待に関する対応	5
日常生活自立支援事業の活用	0
成年後見制度の活用	6
消費者被害等への支援	0

開催実績

開 催 実 績	人 数
地域介護予防教室15回	228
家族介護教室1回	25
認知症カフェ24回	109

9. 事故・苦情報告

(4月1日～3月31日)

区 分	特養	ショート	デイ一般	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	3	1	1	0	0				0	0		5
苦 情	1	0	1	0	0				0	1		3

10. 職員常勤換算数前年対比

(3月31日現在)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	73	73	73	73
非 常 勤 職 員 数	32	16.9	35	18.4
合 計	105	89.9	108	91.4